

令和元年11月20日



しほり
森づくり集団「葉」事務局通信 Vol.134号

【今月のお知らせ】 【今月の活動報告】 【次回の活動予定】
【お知らせ/募集】 【編集後記】



2019.11.10 下富第3フィールド

今年は天候不順でしたが、やっとシイタケができました。

【今月のお知らせ】

山開きは1月5日（日）の予定です。

【今月の活動報告】

10月20日(日) 秋の観察会「平林寺」

埼玉県新座市

参加者 / 豊島、畑、土金、吉田、緑川、瀬畑

活動担当者 / 神坐、坂本

埼玉県新座市の金鳳山平林寺で観察会を行いました。新座駅または平林寺正門前に集合し、昼過ぎから観察会を開始しました。

平林寺は鮮やかな紅葉が有名な場所で、見頃となる11月下旬から12月上旬にかけて多くの人で賑わいます。この日はまだ青葉で、色づいた葉は少しだけでした。幹事からカエデ類の見分け方の資料が配られ、葉の形からイロハカエデ、ハウチワカエデなどを同定しました。

私たちにとっては自然観察を楽しませてもらえる平林寺ですが、お寺ですから修行の場です。お堂に近づくと、中からお経が聞こえてきます。散策コースを進むと松永安左エ門等の著名人や、川越藩主一族の墓所があります。敷地内には野火止用水が流れ、大切に管理されている様子も伺え、この地の歴史を感じました。

雑木林の中を歩くと、花はあまり咲いていませんが、ドングリが落ちていたりキノコが出ていたり足許に秋を見つけることができました。この境内林は国の天然記念物に指定されていて、雑木林としての指定はここが唯一のことです。雑木林を維持するためには手入れが欠かせないはずで、下刈りや区域ごとの伐採といった管理がされているようでした。また、散策路も落ち葉が掃かれ、きれいに歩きやすく整備されている様子が印象的でした。

平林寺の後は、にいざ温泉まで歩き入浴と食事を楽しんで、解散となりました。



集合写真



カエデの見分け方



キツネノマゴ



なぞのキノコ達



手入れされた雑木林を観察



紅葉は始まったばかり

(報告 坂本)

11月3日(日)

下富第2フィールド

参加者 / 豊島、畑、渡部、飯塚、瀬畑

活動担当者 / 緑川

11月に入っても下富の雑木林はまだ紅葉が始まっていませんでした。

可憐なリンドウの花が木漏れ日を浴びて気持ちよさそうに咲き、クツワムシがのんびり草むらにいました。



前回残った第2フィールドの下刈りが終了しました。



今月から恒例の焚火、焼き芋が始まりました。



(報告 緑川 / 写真 豊島)

【次回の活動予定】

12月1日(日) 10:00～

第2フィールドで東側の下刈り、除間伐等を行います。
集合場所は、第1フィールドです。

参加希望者はメンバーメールにてお知らせください。

参加者募集のお知らせ

森づくり集団「^{しほり}葉」は、毎月第1週日曜日に所沢下富のくぬぎ山で里山の手入れを行っています。

会員のほとんどが森林インストラクターの資格を取得し、初めての方には危険防止のための注意事項、作業方法を丁寧にご指導いたします。

私たちは10年以上にわたり目的に応じた森の手入れをして、経過を観察し、新しい発見、新しい取り組みを楽しんでいます。

また、植物の観察会、子供のための観察会、森の手入れ研修会などを企画していますので、興味のある方はぜひご参加下さい。

連絡先は下記事務局まで

【編集後記】



西表島を縦断してきました。9時間もかかり、ヒルにも食われましたが、充実したトレッキングでした。

土金

森づくり集団「^{しほり}葉」事務局
アドレス info@mori-shiori.sakura.ne.jp
ホームページ <http://mori-shihori.a.la9.jp/>
事務局 緑川睦子